

8. 島めぐり【所要時間 180分～360分 200名】

- (1) ねらい 潮風を受け疾走する渡船に乗り、海の雄大さ、厳しさ、優しさを肌で感じさせる。また、大島、出羽島の自然の観察や、名所旧跡、記念物めぐりを通して、海で生活する人々の暮らしにふれさせる。
- (2) 利用する船等 ◎牟岐町の渡船業者を利用して、牟岐沖にある大島、津島、出羽島を渡船でめぐる。
 - 船の種類 磯釣り渡船（5トン未満）
主として徳島県観光磯釣り渡船協同組合の組合員が所有する船。
 - 配 船 利用団体の人数により上記渡船組合が配船する。
 - 保 険 全国釣り船業協同組合連合会の釣船補償事業による基本契約に加入している。補償限度額は、1名1事故につき3,000万円。
 - 渡 船 料 小学生以下1人あたり700円、中学生以上1人あたり800円。
- (3) 事前指導・準備
 - 児童・生徒：身軽な服装，帽子，タオル，カップ
(大島で海に入る場合は、水着，水中メガネ，ぬれてもよい靴，ぬれてもよいTシャツ)
 - 引 率 者：救急薬品，班編制
 - 所 員：乗船名簿，業務用無線，携帯マイク，トイレットペーパー，救命胴衣（ウォークラリー実施の場合は，地図，筆記用具，ゼッケン等）
- (4) 指導上の諸注意（引率者）
 - 引率者は、活動前に参加人数を所員に報告する。
 - 渡船1隻に、引率者が必ず1名は乗り込む。
 - 乗船中の事故は、大事故になる可能性が高いので細心の警戒を怠らないようにし、子どもたちの安全についてあらゆる角度から注意する。
 - 波が荒かったり風が強い時は、船長の判断でコースを変更したり中止する場合がある。また、天候がよくても風向きによって波をかぶったりするのでカップを持たせるとよい。
 - 1日コースを実施する場合は、喫食届けに弁当の注文が必要である。
 - 各船への乗船人数は入所団体が用意した班編制どおりには、乗船できない場合がある。
 - 出発前には前もってトイレを必ず済ませておくよう指示をする。
 - クラゲに刺された場合は所員まで報告し、指示を受ける。
 - 前日にシュノーケリング活動をした場合は、大島でのシュノーケリング活動が可能である。

(5) 活動例

● 出羽島コース

8:45 9:00 9:30 11:00 11:30
 午後のとき: (13:45)(14:00)(14:30) (16:00)(16:30)

(半日)	説	乗	上	● 海岸の散策 ● 灯台ハイク ● 大池観察	乗	到	古 牟 岐 港		
	明	船	陸		船	着		13:30 14:00	
(1日)	説	乗	上	● 海岸の散策 ● 灯台ハイク ● 大池観察 ● 出羽島ウォークラリー	昼 食 (弁 当) 憩	乗	到	古 牟 岐 港	13:30 14:00
	明	船	陸						

● 大島コース

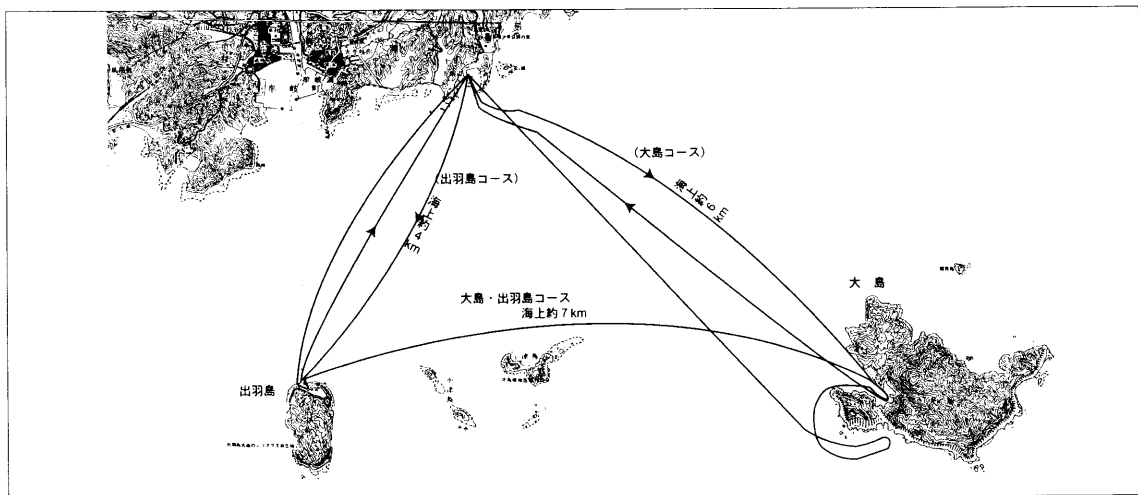
8:45 9:00 9:30 11:00 11:30

(半日)	説	乗	上	● 熱帯魚観察 ● 海中ウォッチング ● 海水浴	乗	到	古 牟 岐 港		
	明	船	陸		船	着		13:30 14:00	
(1日)	説	乗	上	● 海中ウォッチング ● 海水浴	昼 食 (弁 当) 憩	乗	到	古 牟 岐 港	13:30 14:00
	明	船	陸						

● 大島・出羽島コース

8:45 9:00 9:30 11:00 11:30
 午後のとき: (13:45)(14:00)(14:30) (16:00)(16:30)

(半日)	説	乗	大 島 (船上からのサンゴ観察) 出羽島 (海岸の散策)		乗	到	古 牟 岐 港		
	明	船			船	着		13:30 14:00	
(1日)	説	乗	大 島	到 出	● 海岸の散策 ● 灯台ハイク ● 大池観察 ● 出羽島ウォークラリー	昼 食	乗	到	古 牟 岐 港
	明	船	● 船上からの サンゴ観察	着 島					

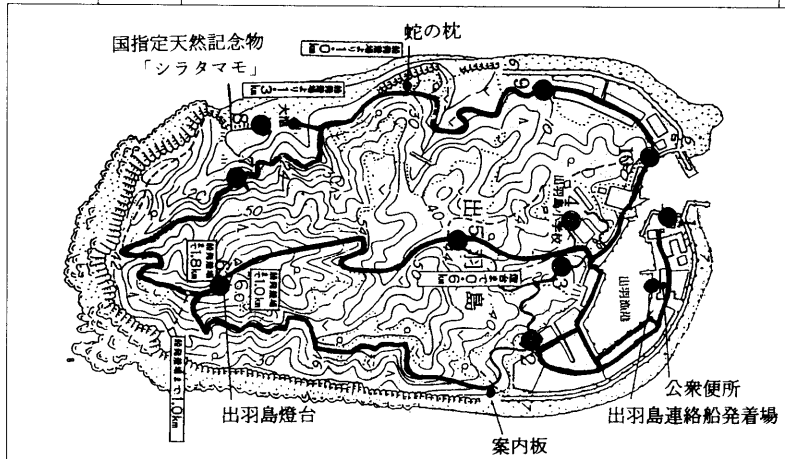


(6) 活動展開例

①出羽島1日コース

活動内容	時間(分)	児童・生徒の活動と活動への支援	備考
1. 島めぐりの活動準備をする。			
2. 集合, 点呼, 健康観察をする。(8:45)	5	●体調の悪い時には, 申し出る。	●つどいの広場
3. 説明を聞き, 救命胴衣を着用する。	10	●禁止・注意事項等を徹底する。	●ハンドマイク ●救命胴衣
4. 移動する。	5	●安全な通行をし, 漁港の漁具をいためない。	●古牟岐漁港へ
5. 乗船し, 航海を体験する。	30	●渡船1隻に, 引率者が必ず1名は乗り込み, 子どもたちの安全について細心の注意を怠らないようにする。 ●自分が乗った船の名前を覚える。	
6. 出羽島で活動する。	200	●出羽島ウォークラリーをする。 ●シラタマモ, 亜熱帯植物を観察する。	●ゼッケン ●解答用紙
7. 集合, 点呼する。	5	●班ごとに確実に人員点呼をする。	
8. 乗船する。 (13:30)	25	●往路と同じ船に乗る。	●古牟岐漁港へ
9. 移動する。	5	●安全な通行をし, 漁港の漁具をいためない。 ●帰港した船ごとに自然の家へ帰る。	●自然の家へ
10. 用具を所定の場所に返却する。	10	●ライフジャケットを所定の場所へ返却する。	●つどいの広場

出羽島ウォークラリーコース



②大島1日コース

活 動 内 容	時間 (分)	児童・生徒の活動と活動への支援	備 考
1. 島めぐりの活動準備をする。		● 宿泊棟で水着に着替え、着替えを袋等に入れ、プールの更衣室に整理整頓しておく。	
2. 集合、点呼、健康観察をする。(8:45)	5	● 体調の悪い時には、引率者に申し出る。 ● 用便を済ませておく。	● つどいの広場
3. 説明を聞き、救命胴衣を着用する。	10	● 禁止・注意事項等を徹底する。	● ハンドマイク ● 救命胴衣 ● ブイ
4. 移動する。	5	● 安全な通行をし、漁港の漁具をいためない。	● 古牟岐漁港へ
5. 乗船し、航海を体験する。	30	● 渡船1隻に、引率者が必ず1名は乗り込み、子どもたちの安全について細心の注意を怠らないようにする。 ● 自分が乗った船の名前を覚える。	
6. 大島で活動する。	200	● 海中ウォッチング、磯の生物観察、海水浴をする。	● 水中メガネ
7. 集合、点呼する。	5	● 班ごとに確実に人員点呼をする。	
8. 乗船する。 (13:30)	30	● 往路と同じ船に乗る。	● 古牟岐漁港へ
9. 移動する。	5	● 安全な通行をし、漁港の漁具をいためない。 ● 帰港した船ごとに自然の家へ帰る。	● 自然の家へ
10. 用具を所定の場所に返却し、プールで泳ぐ。	30	● 用具は砂を落とし、所定の場所へ返却する。 ● 飛び込み、悪ふざけをしない。 ● プール使用上の心得を守る。	● つどいの広場 ● プール棟

③大島・出羽島半日コース

活動内容	時間 (分)	児童・生徒の活動と活動への支援	備考
1. 島めぐりの活動準備をする。			
2. 集合, 点呼, 健康観察をする。(8:45) (13:45)	5	<ul style="list-style-type: none"> ●班ごとに確実に人員点呼をする。 ●用便を済ませておく。 ●体調の悪い時は, 引率者に申し出る。 	●つどいの広場
3. 説明を聞き, 救命胴衣を着用する。	10	<ul style="list-style-type: none"> ●禁止・注意事項等を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ハンドマイク ●救命胴衣
4. 移動する。	5	<ul style="list-style-type: none"> ●安全な通行をし, 漁港の漁具をいためない。 	●古牟岐漁港へ
5. 乗船し, 航海を体験する。 (大島で船上よりサンゴを) 観察し, 出羽島へ行く	30 60	<ul style="list-style-type: none"> ●渡船1隻に, 引率者が必ず1名は乗り込み, 子どもたちの安全について細心の注意を怠らないようにする。 ●自分が乗った船の名前を覚える。 	
6. 大島又は出羽島で活動する。	50 80	<ul style="list-style-type: none"> ●大島で船上よりサンゴを観察し, 出羽島へ行く。 ●出羽島では海岸の散策をする。 	
7. 集合, 点呼する。	5	<ul style="list-style-type: none"> ●班ごとに確実に人員点呼をする。 	
8. 乗船する。 (11:00) (16:00)	30	<ul style="list-style-type: none"> ●往路と同じ船に乗る。 	●古牟岐漁港へ
9. 移動する。	5	<ul style="list-style-type: none"> ●安全な通行をし, 漁港の漁具をいためない。 	●自然の家へ
10. 救命胴衣を所定の場所に返却する。	5	<ul style="list-style-type: none"> ●帰港した船ごとに自然の家へ帰る。 	